

訪問看護の未来につながる三重モデルプロジェクト  
～入退院支援の充実とネットワーク構築の実現～

三重大学大学院医学系研究科  
・三重大学医学部附属病院

**本事業の目的 :**

入退院支援の必要な患者（療養者）の選定・入退院支援の実施により、入退院支援に関わる関係者の意識に変化が起こり、切れ目のない継続的な医療・介護が提供でき、患者（療養者）・家族が不安なく在宅医療を受けられることを目指す。また、医療・介護の現場における人材育成と入退院支援の充実を図ること。

対象：津地域

**事業内容 :**

1. 検討会 6回

患者が在宅療養へ円滑に移行できるよう、退院時カンファレンス等の充実に向け、入院医療機関と在宅医療に関わる医療・介護関係者との顔の見える関係づくりとして検討会を実施し、連携による退院支援体制の整備・充実を図る。まずは津地域から開始する。

協議事項：

- 1) 療養者・家族の想いに基づく入退院支援に関すること
- 2) 入退院に関わる支援のあり方・意思決定に関すること
- 3) 入退院に関わる関係者との顔の見える関係づくりに関すること
- 4) 連携による入退院支援体制の整備・充実に関すること
- 5) その他、目的を達成するために必要な事項

メンバー：在宅医 2名、病院医 3名、歯科医師 1名、薬剤師 1名、病院看護師 4名、訪問看護師 3名、医療ソーシャルワーカー 4名、ケアマネジャー 1名、大学教員 1名、オブザーバーとして津市在宅療養支援センター 2名

2. 入退院支援の手引き等の作成会議 6回

主に、上記の検討会のメンバーから入退院支援の手引き等の作成を担当するメンバーを選出し、津地域で使用できる手引き等を作成する。

3. 研修会 3回

上記の会議で検討した内容の中から入退院支援に関する研修会を実施する。対象は、津地域の医療機関、在宅医療・介護に関わる職種とする。場所は三重大学医学部附属病院と津地区、久居一志地区とし計 3回実施する。

## 第1回検討会内容

令和6年度津市在宅療養支援センター各種調査結果報告内容と、参加者が日々感じている課題についてグループに分かれて話し合い、課題と対策について検討した。

課題としては、退院を受け入れてもらえない患者・家族の意識の問題や在宅移行のタイミングが難しいこと、退院前カンファレンスでは、すでに在宅移行が決まっており、その前に在宅医療・看護について話し合うことができていないこと等が挙げられた。

いくつかの課題・対策が抽出されたが、まだ絞り込むことができていないため、抽出した課題の優先準備の整理を次回行うこととなった。

## 検討会 スケジュール

	日程	内容	場所/数
第1回	9月25日(木)	入退院支援に関する課題の抽出	三重大学 病院/20
第2回	11月6日(木)	課題の絞り込み・課題に対する方策	
第3回	12月4日(木)	研修会(案)検討	三重大学 病院 or Web/20
第4回	1月29日(木)		
第5回	2月12日(木)		
研修会	2月21日(予定)	研修会	三重大/30
	3月7日(予定)		津/20
	3月20日(予定)		久居一志/20
第6回	3月26日(木)	まとめ・評価	三重大学/20

\*日程は前後する可能性あり

## 入退院支援の手引き等の作成会議 スケジュール

	日程	内容	場所/数
第1回	11月6日(木)	仮)入退院支援の手引き(案)検討	三重大学 病院/20
第2回	12月11日(木)		三重大学 病院/5
第3回	2026年1月14日(水)		
第4回	2月12日(木)		三重大学 病院 or Web/20
第5回	3月5日(木)		
第6回	3月26日(木)	まとめ・評価	三重大学/20

\*日程は前後する可能性あり